



真保家の田んぼ



穂をつけた「ひこばえ」

## 二十四節気 立冬 ーりっとう はじめて冬の気配が感じられる頃 朝晩に寒さを感じます

また、一段と寒さが増したような気がします。  
来月はもう12月です。  
今年も、もうすぐ1年が終わろうとしています。

田んぼには刈り取った稲の株から「ひこばえ」が生えています。  
この「ひこばえ」も、霜が降りる頃になると枯れてしまいます。  
先日、たくさん穂をつけた「ひこばえ」があったので、写真を撮りました。

11月6日の土曜日は、弊社主催の  
第8回おいしい新潟コシヒカリコンテストが  
開催されます。  
今年の上位10名の中には、過去の  
コンテストに参加したことのある生産者が  
8名。  
優勝経験のある生産者も2名いらっしゃいます。  
現段階の1位から10位の点差は、  
とても僅差でどの生産者にもチャンスが  
あります。  
結果が楽しみです。



コンテストの準備中



作業中の矢部さん



山積みされたル・レクチェのコンテナ

## ◎◎ 準備で大忙し ◎◎

当社近くの生産者、**矢部さん**は稲の他に、果樹の栽培にも力を入れています。果樹は**葡萄**、**日本梨**、**ル・レクチェ**を栽培しています。

今の時期は、**ル・レクチェ**にセロハンの袋を包装する作業をされており、毎日忙しく作業されているとのことでした。

矢部さんは、収穫した**ル・レクチェ**を**7割～8割程自分で販売**します。

**お歳暮**の時期と重なるので、毎年**お歳暮**の品として、お客さんから送ってほしいと10月半ば頃から電話やFAXでの注文が入ってくるのだそうです。

もう**2週間ほどでル・レクチェの解禁日**を迎えるので楽しみです。



包装されたル・レクチェ



綺麗な虹が田んぼにかかります